

授業科目 看護研究方法論	科目概要・形式 2単位30時間(16コマ) 講義科目	配当年次 博士前期1年次 前期開講	オンライン参加 ☑・不可
科目責任者	角濱 春美		
担当者	角濱 春美、出貝 裕子、清水 健史		
1. 科目のねらい・目標 <ねらい> 看護研究の基本的な方法、研究過程を習得する。また、既存の研究を批判的に分析し、研究実践ができる基礎能力、さらには研究成果を臨床実践に活用できる能力を修得できるよう EBP の基礎的理解および研究の実践への活用について教授する。 <目標> 1. 看護研究の意義と動向を理解し、科学的思考法について理解できる。 2. 研究デザイン、研究方法について理解し、正しく論文を読むことを通し、研究実践ができる基礎的能力を習得する。 3. 研究成果を活用するにあたり必要なクリティーク能力を身に付け、EBP の実践と普及ができる基礎的知識を獲得する。			
2. 授業計画・内容 1) 授業計画 【角濱】 1回目：看護研究の定義と概念、看護研究の目的、看護研究の歴史と動向【第1章】 エビデンスに基づく看護実践の確立【第2章】 エビデンス開発の方法論、研究方法論の分類、実践ガイドラインの概要 2回目：量的研究の概要【第3章】 量的方法の方法、用語の定義、研究プロセスとステップ 質的研究の概要【第4章】 質的方法の哲学的背景、特徴、質的研究の方法論 【清水】 第3回 研究のプロセス 研究問題と目的、研究目標【第5章】、リサーチクエスション、仮説【第6章】 第4回 関連文献のレビュー【第7章】、研究の枠組み【第8章】、研究倫理【第9章】 【出貝】 第5回 量的研究の方法論 非介入研究デザイン（記述的デザイン、相関的デザイン）【第10章】 介入研究デザイン（準実験研究デザイン、実験研究デザイン、比較効果研究）【第11章】 第6回 アウトカム研究（構造やプロセスに焦点を当てた研究、アウトカム研究のための方法論）【第12章】 ミクスドメソッド研究（多様な類型、方法論的トライアングレーション）【第14章】 【清水】 第7回 質的研究の方法論 看護学・看護実践における質的研究の役割【第12章】 第8回 質的方法のプロセス 質的研究のデータ収集方法（観察法、インタビュー法、フォーカスグループ）、データ分析（主題分析、内容分析、ナラティブ分析、KJ法）			

【出貝】

第9回 標本抽出【第15章】・量的測定概念（測定方法の信頼性と妥当性）【第16章】

第10回 エビデンスに基づく実践の開発に用いられる測定（生理学的測定法、観察による測定法）【第17章】

【角濱】

第11回 エビデンスに基づくヘルスケアへの統合
看護研究の批判的吟味

必要な知識、量的研究の批判的吟味のプロセス・質的研究の批判的吟味のプロセス）【第18章】

EBPの定義と歴史、EBPの強み・課題・現状、ガイドライン、実践促進のためのモデル

ガイドラインの実践、トランスレーショナルリサーチ・サイエンスの導入【第19章】

第12回 実践促進のための研究成果普及モデルの活用演習

【出貝】

第13回 データ収集と分析（統計解析）

データの収集と管理【第20章】、統計解析概論【第21章】、

変数を記述する統計【第22章】、

第14回 関係性を検討【第23章】、予測【第24章】、差の検討【第25章】、研究結果の解釈【第26章】

【角濱】

第15回 研究知見を広める【第27章】

研究計画書の書き方【第28章】、研究資金の獲得【第29章】

研究論文の批判的吟味演習

第16回 事例研究の方法論

科学的な事例研究とは、振り返り型事例研究、仮説検証型事例研究、事例研究への看護理論の活用

2) 授業内容

学生によるプレゼンテーションを主体とした授業を行う

3. 教科書、参考書

<教科書>

J. R. Gray&S. K. Grove 著、黒田裕子ら監訳（2023）：バーンズ&グローブ看護研究入門原著第9版 評価・統合・エビデンスの生成、エルゼビアジャパン、ISBN 978-4860347949

<参考書>

D. F. ポーリット&C. T. ベック著、坂下玲子監訳（2025）：看護研究 第3版、医学書院、ISBN 978-4-260-05706-6

これ以外は授業で随時紹介する。

4. 成績評価方法

プレゼンテーションの内容と方法（50%）、看護研究に関わる基礎知識を要約するレポート（50%）で評価する。

5. 受講要件

なし

6. 社会人学生に対する配慮

夜間、土日開講とする。学生及び教員の要望により、リモートでの同時双方向型授業を行う

7. その他

webexのチーム機能を用いてプレゼン資料の共有やリモート授業を行います

すべて参加型のアクティブラーニングであるため、オンデマンド科目ではありません